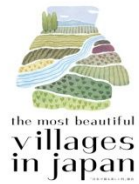


# 美しいむらづくりネット

No. 8 (平成22年10月30日) 馬瀬地方自然公園づくり委員会

TEL 0576-47-2111



## 馬瀬川の鮎が準グランプリ

9月10日(金)に高知県友釣連盟が主催する第13回清流めぐり利き鮎会で、馬瀬川の鮎が準グランプリに輝きました。

これは、鮎の味覚を通して自然環境への理解を深めてもらう目的で毎年開かれており、今年は、全国53河川からエントリーで、会場に送られてきた鮎は3014匹、(当漁協からは、70g~79gの鮎40匹。)塩焼きして姿や形、香り、身及びワタの味が審査項目です。一次審査では8ブロックに分かれ、審査員は、高知県友釣連盟のメンバーとその家族、メンバーの知人、行政関係者、協賛メーカー関係者及び一般市民など約250人。馬瀬川はDブロックで長良川を抑えて通過。二次審査では、各ブロックを通過した8河川で、審査員は主催者指定の5人、一次審査と同じ項目で行われ、その結果準グランプリに輝き、馬瀬川の鮎の味は、優れた河川環境と清流が保たれている証だと高評価を受けました。ちなみに、過去に平成14年の第5回で準グランプリと平成19年の10周年特別企画利き鮎会スペシャル in tokyo でグランプリに輝いています。

### (投稿) 美しい村連合に参加して

記念すべき大会が地元岐阜県で開催されるので、この機会に是非参加したいと思っておりました。馬瀬からは区長会の皆さんも参加されておりました。連合に加盟の同じような小さな地域や自治体の代表者もその地域だけでは力不足。なんとかみんな

美しい村会議風景



で…との思いが強く感じられました。まだ結成5年目の連合です。先進地イタリアの活動紹介がありましたが、小さな村々の団結力とプロモーションの仕方に学ぶべき点が多々ありました。この美しい村を守るためにも、地域の発展のためにも連合としての取り組みを充実させる必要を強く感じました。

瀬古純子

### ドラえもんの環境講演会

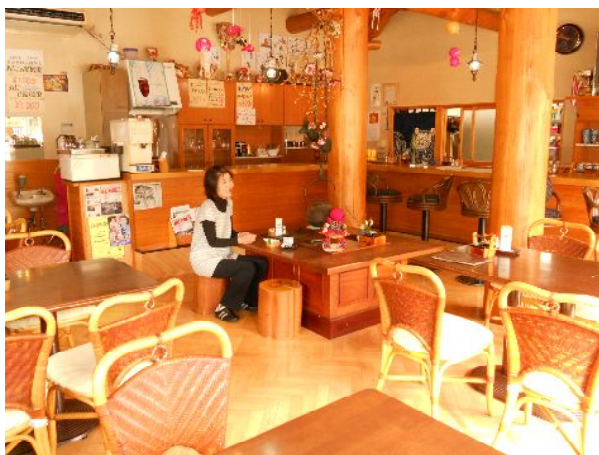
“私が生まれたのは東京の恵比寿で、13人家族の一番末の子でした。私が子供の頃、東京の子供は誰でも、大人からの教えで自然に身につく言葉がありました。それが「人間の背負い水」という言葉です。「人間の背負い水」ってどういうことかということ、人が生まれたときに、自分の一生の間に使う分の水を背負って生まれてくる、ということだそうです。目には見えないけど、それぞれみなさん背負っている。この背負っている水を使い続けて人は生き、そして背負い水がなくなったとき、その人の命の終わりになる。だから水は大切に使うんだよという意味だそうです。そして

「水」、それは水だけではなくお米でもお金でも着るものでもお菓子でも何でもそうなんです。人は生まれたときに、自分の分というものを持って生まれてきている、分というものを大切に生きていくんだよ、ってということなんです。“ 去る10月2日清流会館で開催された環境講演会でドラえもんで有名な大山のぶ代さんの講演のひとつです。「馬瀬川をもっときれいに」をテーマに開催されたこの講演会は、合併浄化槽100%を目標に、個人負担を少なくできるように、促進協議会が設立され活動が始まりました。

シリーズ「こんにちは、お店紹介」

### 「美津輝一」(ミッキー)

今回は、馬瀬の道の駅前で営業されている喫茶美津輝一さんを紹介します。開業は平成6年、それまで勤務していた地元建設会社を退職し、いわゆる脱サラで愛妻好美さんとともに開店しました。前年にできた店の前の露天風呂には行列ができるほどの人気で、日曜日には1700人が詰めかけたこともありました。蓬豆腐、蓬餅、蓬シフォンケーキのほかに、なんととってもお値打ちな鮎飯に、鮎の塩焼きがメインで、季節の旬を盛り込んだミッキー定食が人気です。当時からみて来客は崩れ落ちるよ



店舗でにこやかに語る好美さん

うに減少しましたが、都会暮らしに比べて「ご近所づきあいがあたたかくて、とてもありがたい。」と中津川から嫁いできた好美さん。今日も美味しいコーヒーに柔らかいつきたてのお餅を出してくださいました。丸太使いの凝った建築の店舗が素敵です。

### 森林アドベンチャー施設誕生

森林を舞台に、木から木へ空中移動したりつり橋を渡ったりするフランス生まれのレジャーが馬瀬の山で始まりました。馬瀬の最南端下山の若佐谷に、フランス仕込みの大崎事務局長(NPO法人馬瀬川プロデュース)がこの夏仲間とともに完成させ、外国人や都会の若者たちを呼び込む新たな起爆剤として注目されます。木にワイヤーを張って「ジャンプライン(ターザンごっこ)」や綱で造られたブランコを渡ったり、日本でも古くから伝わるロープを使った「ぶり縄」という木のぼりなど、森で楽しむフォレストアドベンチャー公園となりました。規模はまだ小さいが、このような施設は全国でも珍しく、既に下呂市の観光計画の中でも注目されています。皆さんもぜひ一度体験・見学してください。

#### ニュース・話題

- ◎ 惣島橋の架橋工事が始まりました。
- ◎ 馬瀬小学校が統合から2年、児童が少なく来年度は複式学級となること  
が濃厚になってきました。

#### 編集後記

盛りだくさんの情報がありますが、紙面が足りません。あとは次号に譲ります。合併浄化槽100%達成の協議会がつくられました。「みんなの力で実現」が目標です。個人の負担をどこまで少なくできるかが、実現のカギです。村づくりネットをよろしくお願ひします。(naka)